



六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第28号
校長 加藤 浩昭
令和6年2月26日

今年度の生徒会活動を振り返る

22日(木)、後期生徒総会が開かれました。会の運営にも工夫があり、「考え・行動する力」が着実に実につき、充実した活動が子どもたちの確かな自信となっていることを実感できる素晴らしい生徒総会でした。2月中、様々な場面で郊外の方に今年度の学校生活の様子を報告する場面がありました。そのたびに「今年度の一番大きな成果の一つは生徒会活動の充実」という話をしてきました。その集大成にふさわしい生徒総会でした。

会の様子はオンラインで学区の小学校にも配信されました。是非、保護者や地域の皆様にも見ていただきたいと思わされる内容でした。次年度実現できないか検討したいと思います。



新旧生徒会長からは、生徒会活動全体の振り返りと次年度への抱負、全校生徒への感謝と更なる期待が述べられました。



前向きで、建設的な意見がたくさん出されました。特に3年生が最後までしっかりした態度で、会に臨み、次年度への助言や期待の言葉を発表する姿がうれしかったです。



新執行部からは、1月に行われた飽海地区中学校生徒会連絡協議会の報告がありました。内容について全体で共有する有意義な時間となりました。



前期総会で、体育館の後ろの方からだとステージ上のスクリーンがよく見えないという声が上がりました。そこで今回はスクリーンを2つ活用。工夫と配慮を感じました。



「小さな公」活動を通して全校で取り組んだSDGs活動。執行部が提案した「ストローセーブキャンペーン」、「フードドライブ」の振り返りに加え、各学級ごとに取り組んだ内容の発表がありました。3年1組では「鉛筆プロジェクト」を実施しました。不要な鉛筆などの文房具の回収への協力を呼びかけ、集まった文房具をALTのフェイリン先生が自国に帰省する際にフィリピンの子供達に届けることができました。3年2組では学級独自にユニセフ募金を実施しました。海岸清掃を頑張った1年1, 4組…。それぞれの学級が取り組んだ内容についてまとめられたポスターが校内に掲示されています。

多くのお客様が見えられた2月

主なものを右に記載しましたが、2月、校外から様々な立場の方をお招きして、今年度の学校生活の様子をお話させていただいたり、次年度に向けてご助言をいただいたりする機会が数多くありました。

この場では第2回学校評議員会で出された意見、話題の一部を紹介します。

○生徒の「生活振り返りアンケート」の中で、「自分の良いところ、良さを知っている」の項目の評価が上がっているのは嬉しい。ただ、他の項目に比べると肯定的な回答がまだ少ないのでこの項目に自信をもって「はい」と答えられる生徒が更に増えることを期待したい。多様性の時代、それぞれの良さを尊重し合える六中であって欲しい。

○説明を聞き、今年度の目標やキーワードが妥当であり、ある程度達成できたと評価したい。生徒会の活動、小学校や地域とのかかわりに生徒の成長を感じる。六華の心の精神が多くの生徒に浸透してきていると感じる。

○校内を案内してもらい、環境が整っていると感じた。掲示物や3年生への激励メッセージ等を見ても様々な工夫が感じられ、みんなで考えて取り組んだ様子がうかがえた。生徒の思考力の向上、心の成長をそのようなところからも感じ取ることができた。

○PTA活動については、コロナ以前のようにとはいかないのだろう。やれることをやれる人で取り組みながら、少しずつ保護者同士の横のつながりを強めていってほしい。etc.

※それぞれの会でのご意見も参考にしながら、今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。

○2/3 主任児童委員との懇談会

○2/3 PTA 三役会

○2/9 PTA 評議員会

○2/14 民生児童委員・主任児童委員懇談会

○2/16 酒田市教育委員会の経営訪問

○2/21 第2回学校評議員会

「ぴっころ」さんの読み聞かせ

昨年度に引き続き、富士見学区の読み聞かせサークル「ぴっころ」の皆さんから来校いただき、20日（火）、21日（水）の両日に1、2年生を対象に絵本の読み聞かせをしていただきました。

朝の短い時間でしたが、生徒たちは絵本の世界に浸る貴重なひと時を過ごすことができました。

「ぴっころ」の皆さん、ありがとうございました。



六中生の活躍

○小林青少年善行奨励賞

山田 優空さん（2-4）
阿部 羽琉さん（3-2）
阿部 瑞己さん（3-1）
大場 悠輝さん（3-2）
齊藤 暖大さん（3-2）
佐藤 桧さん（3-4）
富樫 紀斗さん（3-2）
仲條峻太郎さん（3-3）
長谷川航太さん（3-4）
星川 うたさん（3-1）
村上 幸太さん（3-1）
吉泉 蓮さん（3-4）

○酒田市子ども美術展 奨励賞

大久保智加さん（1-1）
池田 優愛さん（1-3）

小林青少年善行奨励賞は故小林甲彌太氏の寄付金をもとに、氏の意向を受け、本市の青少年の他者を思いやる良い行いを表彰するものです。今年度の表彰者は15名中12名が六中生でした。本校の生徒は昨年を引き続きの表彰となりました。それぞれ、優空さんは他校生徒と一緒に、3年生男子の皆さんは下校時に、道ばたで具合が悪くなり、意識がもうろうとしていた高齢者に手をさしのべ、適切な対応をしたその行為が表彰の対象となりました。

生徒総会に先立って、12名の皆さんにお届けいただいた楯を授与しました。

